



チェーンソーのうなりがこだまします



道がないため地図で確認しながら前進



道具などを背負い、山奥深く分け入る作業班

作業班、奮戦

—カメラルポ—



左から中野さん、桐生さん、坂上さん、榎本さん

早期発見で思いきって伐倒を…
伐倒作業を担当された黒川村森林組合の坂上さん、桐生さん、榎本さんと、道案内をされた地元の中野さんにお話を伺いました。

のきなみやられていたのにビックリしました。木も人間と同様に、大木になるほど勢力が衰えて害虫が付きやすく、病気になるやすすくなるもののみたいですね。
松くい虫を防ぐには、早期発見に努め、もったいないと思われるようなものでも、思い切って伐倒して消毒することが一番じゃないですか。早めに切れば、有効利用の方法もあると思いますから…。



切り倒した松には薬剤を散布



薬剤を散布しやすいように枝もすべて切り落とします

新津の免松倒を守る！

全力で松くい虫防除作戦を展開

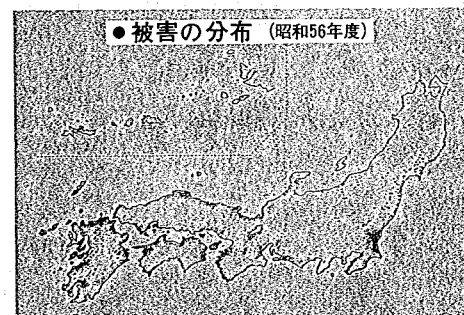
6月上旬から中旬にかけて、松くい虫防除の一大作戦が展開されました。場所は秋葉山から小口、金津一帯など、市内の山間部すべてです。

当市で松くい虫の被害が出始めたのは、昭和53年頃です。秋葉公園の中などに、赤く立ち枯れた松がボツボツ現れ始めました。その後、被害が急速に広がってきたため、今回の作戦となったものです。

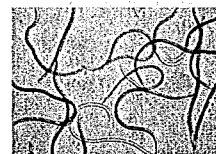
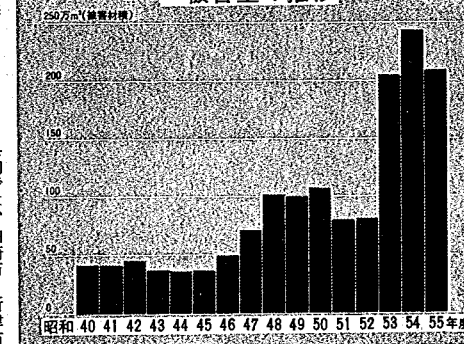
作戦は被害木を伐倒し、薬剤を散布するというもの。三島郡、新発田市、黒川村、村松町の各森林組合の協力を得、11班に分かれた作業隊が山間地に入りこみ、連日、伐倒、薬剤散布を続けました。(左ページの写真は、金津の白玉の滝の奥で行った作業の様子です)



●被害の分布 (昭和56年度)



●被害量の推移



マツノザイセンチュウ

昭和四十年代も後半になると急速に被害量が増え、年間百万立方メートルを超えるようになりました。そして五十二年に二百立方メートルという空前の被害量を記録した後、ほぼ横ばい状態で推移しています。また、その被害の分布も、北海道、青森県、秋田県を除く全国各地に広がっています。

お買物、ご用命は市内で

肌 着・化粧品
資生堂チェーンストア
本町2丁目 マツヤ (2)0418 (3)0630
第四銀行が向い。北越銀行がとなり。

あなたの安心を企画する
有限会社 樋口保険企画
新津市金沢町3丁目7番20号 電話 (2) 6774番
損害保険 米安田火災海上
生命保険 Alico アリコ ジャパン
アメリカンライフインシュアランスカンパニー

おいしい!!フレッシュ!!健康…
おくりものにフルーツをどうぞ
商品券も御利用下さい
フレッシュでおいしい果物の店
やまいし
新津市本町3 TEL 3-0397

最新鋭機パーマックスドライ
朝9時30分までのお持込みは
当日仕上がりノ
各取つき店ご利用下さい。
持込 2〜3割引
マルヤドライクリーニング
本町1 猫山医院前 TEL2-0739